



# 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

上場会社名 株式会社 新生銀行  
 コード番号 8303  
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)ティエリー ポルテ  
 問合せ先責任者 (役職名)グループ財務管理部次長 (氏名)内山 淳

平成20年1月30日  
 上場取引所 東証市場第一部  
 URL <http://www.shinseibank.com>

TEL (03)5511-5111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1)連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	453,370	( 8.4 )	38,363	( △17.8 )	33,544	( △28.9 )
19年3月期第3四半期	418,087	( 7.1 )	46,685	( △17.7 )	47,150	( △21.0 )
19年3月期	560,016		23,172		△ 60,984	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	22	21	18	33
19年3月期第3四半期	33	24	24	29
19年3月期	△45	92	—	—

(注) 持分法投資損益 20年3月期第3四半期 △8,379 百万円 19年3月期 △12,779 百万円  
 19年3月期第3四半期 △3,548 百万円

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注1)	1株当たり純資産	連結自己資本比率(国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年3月期第3四半期	11,848,148	936,084	5.5	354 44	12.10
19年3月期第3四半期	10,989,676	1,023,842	6.9	390 37	/
19年3月期	10,837,683	933,253	5.9	308 60	13.13

(参考)自己資本 20年3月期第3四半期 655,895 百万円 19年3月期 643,094 百万円  
 19年3月期第3四半期 754,486 百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお当該比率は、新基準(バーゼルⅡ)により算出しております。

## 2. 配当の状況(普通株式、第2回甲種優先株式)

平成20年3月期第3四半期末を基準日とする剰余金の配当は行いません。

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	610,000	( 8.9 )	60,000	( 158.9 )	50,000	( — )	32	07

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

4. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)： 無
  - (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
  - (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有
- (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他 をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

平成20年3月期第3四半期個別業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1)個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	210,106	( 20.2 )	42,786	( 9.0 )	17,546	( △72.5 )
19年3月期第3四半期	174,827	( 17.2 )	39,250	( △24.9 )	63,849	( 8.0 )
1 9 年 3 月 期	232,034		47,146		△ 41,960	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	11	46	9	58
19年3月期第3四半期	45	33	32	89
1 9 年 3 月 期	△32	14	—	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注1)	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年3月期第3四半期	9,783,578	657,277	6.7	354 64	15.77
19年3月期第3四半期	8,788,639	764,948	8.7	397 67	/
1 9 年 3 月 期	8,728,921	658,866	7.5	319 68	18.79

(参考)自己資本 20年3月期第3四半期 656,217 百万円 19年3月期 658,349 百万円  
19年3月期第3四半期 764,531 百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお当該比率は、新基準(バーゼルⅡ)により算出しております。

(参考)

「平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況」指標算式

○1株当たり四半期(当期)純利益 ..... 
$$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数(自己株式を除く)}^{*2}}$$

○潜在株式調整後<sup>\*3</sup>1株当たり四半期(当期)純利益

..... 
$$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{*4}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数(自己株式を除く)} + \text{普通株式増加数}}$$

○1株当たり純資産

..... 
$$\frac{\text{四半期(当期)末の普通株式に係る純資産額}^{*5}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数(自己株式を除く)}^{*6}}$$

「平成20年3月期の連結業績予想」指標算式

○1株当たり予想当期(中間)純利益 ..... 
$$\frac{\text{予想当期(中間)純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{普通株式の当期中平均株式数(自己株式を除く)}^{*7}}$$

\*1. 優先株式の配当金総額(平成20年3月期第3四半期分及び平成19年3月期第3四半期分につきましては該当ありません。)

\*2. 自己株式控除後 期中平均普通株式数(連結) 20年3月期第3四半期 1,488,414,487 株  
19年3月期第3四半期 1,381,768,242 株 19年3月期 1,380,628,230 株

\*3. 自己株式控除後 潜在株式調整後 期中平均普通株式数(連結) 20年3月期第3四半期 1,829,973,801 株  
19年3月期第3四半期 1,941,080,746 株 19年3月期 1,917,803,242 株

\*4. 当行の優先株は転換型であることから、優先株式の配当金総額

\*5. 期末純資産の部合計から、期末新株予約権、期末少数株主持分、優先株式発行金額及び優先株式配当額を控除

\*6. 自己株式控除後 期末発行済普通株式数(連結) 20年3月期第3四半期 1,577,136,497 株  
19年3月期第3四半期 1,377,140,253 株 19年3月期 1,377,145,285 株

\*7. 自己株式控除後 期中平均普通株式数(連結) 20年3月期(予想) 1,528,795,867 株  
平成20年2月4日を払込予定日とする普通株式117,647,059株(500億円)の第三者割当増資の分を勘案して算出しております。

【定性的情報・財務諸表等】

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)における日本経済は、企業業績は依然として好調であり、設備投資や雇用者数も増加基調を維持したものの、特に夏以降顕著となった米国発のサブプライムローン問題を背景とする国内外の金融市場の動揺、原油価格の高騰、さらには建築基準法改正等に起因する国内住宅着工の落ち込み等の影響で、先行き不透明感が広がってきております。

このような状況もあって、当初は日銀の追加利上げ観測が高揚する中、国内長期金利は6月には一時1.9%後半にまで上昇いたしました。盛夏以降、追加利上げ観測が大幅に後退し、12月には1.5%前後にまで低下、また国内短期金利につきましても概ね低水準のままで推移しました。さらに、日経平均株価は、7月あたりまでは17,000円台から18,000円台付近で推移しておりましたが、以降不安定な動きを見せるようになり、結局、12月末には15,000円台前半まで下落しました。また、ドル円相場につきましては、当初ドル高円安基調で推移し、一時1ドル124円までドルが買い進まれたものの、以後米国経済の先行き懸念が強まる中、ドル安円高が進行し、11～12月には1ドル110円前後で推移いたしました。

このような経済環境の中、当行はインスティテューショナルバンキング、コンシューマーアンドコマースシャルファイナンス、リテールバンキングの3つの戦略分野へ経営資源を重点的に投入してまいりました。

インスティテューショナルバンキングにつきましては、米国住宅ローン市場におけるエクスポージャーの評価減等があったものの、お客さまの多様な資金需要に応えるべく、コーポレートローン、ノンリコースローンといった貸出業務を推進するとともに、当行が主要プレーヤーである証券化やクレジットトレーディング、成長性が高い分野であるキャピタルマーケット関連業務、アドバイザリー業務、アセットマネージメント業務についても着実な成果を上げております。

コンシューマーアンドコマースシャルファイナンスにつきましては、上限金利の引き下げなど「貸金業の規制等に関する法律」の改正を含む様々な法制度や規制の強化による影響に備えるべく、徹底した合理化・経費削減を推進するとともに、当行グループでの連携強化、業務の効率化に取り組んでおります。このうち、子会社である株式会社アプラスについては昨年度から取り組んでいる経営改革が着実に進捗しており、また、シンキ株式会社については平成19年度中間期において貸倒引当金および利息返還損失引当金の更なる積み増しを行い、さらに平成19年12月に当行は同社普通株式の増資を引き受け、持分法適用関連会社から連結子会社といたしました。

リテールバンキングにつきましては、仕組預金の収益が一巡したこともあり減益となりましたが、お客さまの多様な運用ニーズに応えるべく、仕組み預金以外にも、各種投信・保険商品の拡充を図りました。また、ATMネットワークについても、東京メトロで増設、さらにはJR三鷹駅構内への設置等、一層の拡大に努めました。これらの施策を講じたことにより、第3四半期の「PowerFlex」(パワーフレックス)口座は前期末比16万口座増加し、当第3四半期末の口座数は従来からの口座を含め210万口座を超えております。さらに、住宅ローンについては、繰上返済手数料無料や長期固定金利タイプの取扱いなどの商品性が評価され、「パワースマート住宅ローン」は前期比31.2%増の7,139億円に達しております。これらの積極的な取組みにより、日本経済新聞社が実施した金融機関評価調査の顧客満足度ランキングで第2位を獲得する等、引き続きお客様から高い評価を受けております。

また、平成19年11月22日より開始された、ジェイ・シー・フラワーズ・アンド・カンパニー・エルエ

ルシー (J. C. Flowers & Co. LLC) の関係者を含む投資家 (以下「本投資家」) による、当行株式に対する公開買付けが平成 20 年 1 月 17 日に成立したのを受け、当行は、本投資家に対し、平成 20 年 2 月 4 日を払込期日とする、総額 500 億円の普通株式の第三者割当増資を行うことを決定しております。これにより、事業戦略の推進、資本調達基盤、経営力及び市場における地位を強化してまいります。

国内外の経済動向に変調が見られる中、当行をめぐる経営環境は厳しいものがありますが、今後とも、より多くの収益機会獲得を目指した施策を推進してまいります。

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は 4,533 億円 (前第 3 四半期比 352 億円増加)、経常費用は 4,150 億円 (同比 436 億円増加) となりました。この結果、連結経常利益は 383 億円 (同比 83 億円減少) となり、特別損益 206 億円等を加えた連結当期純利益は 335 億円 (同比 136 億円減少) となりました。なお、特別利益のうち 203 億円は、当行連結子会社である新生プロパティファイナンス株式会社が保有しておりましたライフ住宅ローン株式会社の全株式を平成 19 年 5 月に住友信託銀行株式会社宛に売却した際の売却益であります。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における連結財政状態につきましては、総資産 11 兆 8,481 億円 (平成 19 年 3 月期末比 1 兆 104 億円増加)、純資産 9,360 億円 (同比 28 億円増加) となりました。

主要な勘定残高としましては、貸出金が 5 兆 5,036 億円 (同比 3,573 億円増加)、預金・譲渡性預金が 6 兆 1,983 億円 (同比 7,774 億円増加)、債券・社債が 1 兆 1,141 億円 (同比 103 億円増加) となっております。このうち、貸出金につきましては、ウェルスマネジメントのお客さま向けを含むリテールバンキングのお客さまへの貸付残高が同比 1,816 億円増 (28.4%増) の 8,212 億円にまで増加いたしました。

前連結会計年度末より適用となりました新基準 (バーゼルⅡ、信用リスクアセットの算出においては基礎的内部格付手法 (F-IRB) を採用) による連結自己資本比率 (国内基準) につきましては、当第 3 四半期末時点で 12.10% (Tier I 比率: 7.45%) となっております。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 : 有

① 貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については当中間連結会計期間末の実績により計算しておりますが、一部のその他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。

② 繰延税金資産については、原則、中間決算期末に計上した金額を採用し、再計算を行っておりませんが、当第 3 四半期末までの重要な一時差異の解消については、反映しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 : 有

[表示方法の変更]

(連結貸借対照表関係)

従来、連結子会社が発行する無券面のコマーシャル・ペーパーの残高は、「コマーシャル・ペーパー」として表示しておりましたが、当第 1 四半期末から、法律上の位置付けに従い、「短期社債」として表示しております。

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末) (A)	前第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
<b>( 資 産 の 部 )</b>					
現金預け金	316,137	417,294	△101,157	448,554	△132,417
コールローン及び買入手形	544,700	71,000	473,700	43,100	501,600
買現先勘定	3,500	-	3,500	-	3,500
債券貸借取引支払保証金	93,342	103,950	△10,608	11,050	82,292
買入金銭債権	467,025	383,153	83,872	366,505	100,520
特定取引資産	232,334	368,809	△136,475	303,389	△71,055
金銭の信託	400,402	494,686	△94,284	502,332	△101,930
有価証券	2,047,864	1,880,095	167,769	1,854,682	193,182
貸出金	5,503,656	4,977,032	526,624	5,146,306	357,350
外国為替	18,813	10,735	8,078	15,047	3,766
その他資産	1,007,275	884,068	123,207	870,375	136,900
有形固定資産	367,033	392,781	△25,748	382,460	△15,427
無形固定資産	236,868	344,081	△107,213	244,155	△7,287
のれん	144,503	216,281	△71,778	158,066	△13,563
債券繰延資産	116	107	9	103	13
繰延税金資産	37,740	27,969	9,771	42,474	△4,734
支払承諾見返	713,007	773,800	△60,793	754,420	△41,413
貸倒引当金	△141,671	△139,890	△1,781	△147,275	5,604
<b>資産の部合計</b>	<b>11,848,148</b>	<b>10,989,676</b>	<b>858,472</b>	<b>10,837,683</b>	<b>1,010,465</b>
<b>( 負 債 の 部 )</b>					
預金	5,262,597	4,744,046	518,551	4,940,730	321,867
譲渡性預金	935,749	315,177	620,572	480,199	455,550
債権	670,396	712,597	△42,201	703,298	△32,902
コールマネー及び売渡手形	751,392	808,124	△56,732	692,792	58,600
債券貸借取引受入担保金	156,986	180,818	△23,832	8,333	148,653
コマース・ペーパー	-	241,000	△241,000	171,300	△171,300
特定取引負債	127,949	107,832	20,117	99,255	28,694
借入金	1,111,987	1,139,281	△27,294	1,122,688	△10,701
外国為替	40	380	△340	118	△78
短期社債	126,300	/	/	/	/
社債	443,772	400,061	43,711	400,485	43,287
その他負債	549,319	504,729	44,590	498,358	50,961
賞与引当金	11,366	10,394	972	13,134	△1,768
役員賞与引当金	440	296	144	359	81
退職給付引当金	3,171	3,341	△170	3,521	△350
役員退職慰労引当金	118	/	/	/	/
利息返還損失引当金	43,337	10,875	32,462	10,353	32,984
特別法上の引当金	3	2	1	3	-
繰延税金負債	4,126	13,072	△8,946	5,075	△949
支払承諾	713,007	773,800	△60,793	754,420	△41,413
<b>負債の部合計</b>	<b>10,912,064</b>	<b>9,965,834</b>	<b>946,230</b>	<b>9,904,430</b>	<b>1,007,634</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>					
株主資本					
資本金	451,296	451,296	-	451,296	-
資本剰余金	18,558	18,558	-	18,558	-
利益剰余金	275,971	355,297	△79,326	245,499	30,472
自己株式	△72,566	△72,564	△2	△72,560	△6
株主資本合計	673,260	752,587	△79,327	642,794	30,466
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	△13,428	4,515	△17,943	5,091	△18,519
繰延ヘッジ損益	△7,238	△6,677	△561	△7,744	506
為替換算調整勘定	3,300	4,059	△759	2,952	348
評価・換算差額等合計	△17,366	1,898	△19,264	299	△17,665
新株予約権	1,060	417	643	517	543
少数株主持分	279,129	268,939	10,190	289,642	△10,513
<b>純資産の部合計</b>	<b>936,084</b>	<b>1,023,842</b>	<b>△87,758</b>	<b>933,253</b>	<b>2,831</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>11,848,148</b>	<b>10,989,676</b>	<b>858,472</b>	<b>10,837,683</b>	<b>1,010,465</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成20年3月期 第3四半期) (A)	前第3四半期 (平成19年3月期 第3四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期 (要約)
経 常 収 益	453,370	418,087	35,283	560,016
資 金 運 用 収 益	179,754	126,525	53,229	172,818
（うち貸出金利息）	( 136,678)	( 92,550)	( 44,128)	( 126,815)
（うち有価証券利息配当金）	( 32,499)	( 23,980)	( 8,519)	( 32,309)
役 務 取 引 等 収 益	50,719	53,215	△2,496	70,858
特 定 取 引 収 益	8,572	14,972	△6,400	18,128
そ の 他 業 務 収 益	190,158	201,978	△11,820	271,274
そ の 他 経 常 収 益	24,164	21,395	2,769	26,935
経 常 費 用	415,007	371,402	43,605	536,843
資 金 調 達 費 用	82,576	52,423	30,153	77,322
（うち預金利息）	( 32,293)	( 22,568)	( 9,725)	( 33,164)
（うち債券利息）	( 2,429)	( 2,280)	( 149)	( 3,006)
（うち借入金利息）	( 13,461)	( 7,820)	( 5,641)	( 11,312)
役 務 取 引 等 費 用	18,323	17,692	631	24,409
特 定 取 引 費 用	29	304	△275	319
そ の 他 業 務 費 用	133,838	135,528	△1,690	183,117
営 業 経 費	127,229	128,264	△1,035	171,034
（うちのれん償却額）	( 7,116)	( 9,377)	( △2,261)	( 12,507)
（うち無形資産償却額）	( 2,318)	( 6,082)	( △3,764)	( 8,293)
そ の 他 経 常 費 用	53,009	37,188	15,821	80,641
（うち貸倒引当金繰入額）	( 38,382)	( 18,225)	( 20,157)	( 48,427)
経 常 利 益	38,363	46,685	△8,322	23,172
特 別 利 益	21,957	14,520	7,437	15,278
特 別 損 失	1,334	1,541	△207	104,159
税金等調整前四半期純利益 (△は税金等調整前当期純損失)	58,986	59,664	△678	△65,708
法人税、住民税及び事業税	4,632	2,056	2,576	3,249
法人税等調整額	5,178	△2,092	7,270	△24,615
少数株主利益	15,630	12,549	3,081	16,643
四 半 期 純 利 益 (△は当期純損失)	33,544	47,150	△13,606	△60,984

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末) (A)	前第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
<b>( 資 産 の 部 )</b>					
現 金 預 け 金	161,933	235,033	△73,100	190,003	△28,070
コ ー ル ロ ー ン	544,700	71,000	473,700	43,100	501,600
買 現 先 勘 定	3,500	-	3,500	-	3,500
債券貸借取引支払保証金	92,591	103,950	△11,359	11,050	81,541
買 入 金 銭 債 権	151,073	68,052	83,021	69,856	81,217
特 定 取 引 資 産	199,573	348,405	△148,832	284,137	△84,564
金 銭 の 信 託	625,394	690,641	△65,247	687,346	△61,952
有 価 証 券	2,300,430	2,150,077	150,353	2,062,064	238,366
投 資 損 失 引 当 金	-	-	-	△15,908	15,908
貸 出 金	5,273,457	4,847,065	426,392	5,075,281	198,176
外 国 為 替	18,813	10,735	8,078	15,047	3,766
そ の 他 資 産	429,738	284,173	145,565	325,654	104,084
有 形 固 定 資 産	21,996	21,172	824	20,768	1,228
無 形 固 定 資 産	14,736	13,080	1,656	13,475	1,261
債 券 繰 延 資 産	116	107	9	103	13
繰 延 税 金 資 産	28,630	26,715	1,915	35,559	△6,929
支 払 承 諾 見 返	16,552	19,575	△3,023	18,357	△1,805
貸 倒 引 当 金	△99,660	△101,146	1,486	△106,977	7,317
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>9,783,578</b>	<b>8,788,639</b>	<b>994,939</b>	<b>8,728,921</b>	<b>1,054,657</b>
<b>( 負 債 の 部 )</b>					
預 渡 性 預 金	5,300,862	4,807,982	492,880	4,991,263	309,599
債 券	935,749	315,177	620,572	480,199	455,550
コ ー ル マ ネ ー	671,696	713,207	△41,511	703,908	△32,212
債券貸借取引受入担保金	751,392	808,124	△56,732	692,792	58,600
特 定 取 引 負 債	157,671	180,818	△23,147	8,333	149,338
借 用 金	124,621	94,759	29,862	87,361	37,260
外 国 為 替	294,017	287,398	6,619	276,760	17,257
社 債	302	664	△362	397	△95
そ の 他 負 債	561,083	561,238	△155	562,457	△1,374
賞 与 引 当 金	303,495	226,558	76,937	237,614	65,881
退 職 給 付 引 当 金	8,506	8,027	479	9,850	△1,344
支 払 承 諾	348	154	194	756	△408
	16,552	19,575	△3,023	18,357	△1,805
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>9,126,301</b>	<b>8,023,690</b>	<b>1,102,611</b>	<b>8,070,054</b>	<b>1,056,247</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>					
株 主 資 本					
資 本 金	451,296	451,296	-	451,296	-
資 本 剰 余 金	18,558	18,558	-	18,558	-
資 本 準 備 金	18,558	18,558	-	18,558	-
利 益 剰 余 金	281,618	372,954	△91,336	267,144	14,474
利 益 準 備 金	9,880	9,266	614	9,266	614
そ の 他 利 益 剰 余 金	271,737	363,688	△91,951	257,878	13,859
繰 越 利 益 剰 余 金	271,737	363,688	△91,951	257,878	13,859
自 己 株 式	△72,556	△72,559	3	△72,555	△1
株 主 資 本 合 計	678,917	770,250	△91,333	664,444	14,473
評 価 ・ 換 算 差 額 等					
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△13,421	3,699	△17,120	4,181	△17,602
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△9,278	△9,418	140	△10,275	997
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△22,699	△5,718	△16,981	△6,094	△16,605
新 株 予 約 権	1,060	417	643	517	543
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>657,277</b>	<b>764,948</b>	<b>△107,671</b>	<b>658,866</b>	<b>△1,589</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>9,783,578</b>	<b>8,788,639</b>	<b>994,939</b>	<b>8,728,921</b>	<b>1,054,657</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成20年3月期 第3四半期) (A)	前第3四半期 (平成19年3月期 第3四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期 (要約)
経 常 収 益	210,106	174,827	35,279	232,034
資 金 運 用 収 益	142,132	93,151	48,981	129,046
（うち貸出金利息）	( 82,254)	( 52,386)	( 29,868)	( 75,357)
（うち有価証券利息配当金）	( 49,590)	( 30,971)	( 18,619)	( 40,427)
役 務 取 引 等 収 益	20,921	21,054	△133	28,198
特 定 取 引 収 益	6,185	12,584	△6,399	15,339
そ の 他 業 務 収 益	6,801	14,588	△7,787	18,661
そ の 他 経 常 収 益	34,064	33,449	615	40,787
経 常 費 用	167,320	135,576	31,744	184,888
資 金 調 達 費 用	78,755	53,562	25,193	77,534
（うち預金利息）	( 32,363)	( 22,645)	( 9,718)	( 33,276)
（うち債券利息）	( 2,431)	( 2,283)	( 148)	( 3,009)
役 務 取 引 等 費 用	12,049	9,231	2,818	13,164
特 定 取 引 費 用	76	382	△306	436
そ の 他 業 務 費 用	5,510	5,938	△428	6,561
営 業 経 費	63,590	59,210	4,380	77,865
そ の 他 経 常 費 用	7,337	7,250	87	9,325
経 常 利 益	42,786	39,250	3,536	47,146
特 別 利 益	1,149	21,719	△20,570	14,385
特 別 損 失	27,817	505	27,312	116,546
税 引 前 四 半 期 純 利 益 (△は税引前当期純損失)	16,118	60,465	△44,347	△55,015
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	△8,189	△2,234	△5,955	△2,779
法 人 税 等 調 整 額	6,762	△1,150	7,912	△10,276
四 半 期 純 利 益 (△は当期純損失)	17,546	63,849	△46,303	△41,960

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。